

健康・省エネ住宅体験型モデルハウス『住まいづくりサポート館』埼玉県川口市にオープン

2015年11月12日  

(@Press) - 船津地産株式会社(所在地:埼玉県川口市、代表者:代表取締役船津 淳吉)は、住まいづくりを始める方に対して、漠然とした様々な疑問や困りごとを気軽に相談できて暮らしの“快適さ”、“健康配慮”、“楽しさ”、“省エネ”とはどういうことかを体験できる真の省エネ体験型モデルハウス『住まいづくりサポート館』を、2015年11月28日(土)にオープンいたしますので下記の通りお知らせします。

・『住まいづくりサポート館』詳細URL

http://www.funatsu-chisan.co.jp/guide/sumaizukuri_support/

【背景】

「住まいづくり」は生涯で最も高額な買い物とよく言われますが、比較検討の尺度がわかりにくく、プライマリーアクションをとり難い商品です。そのため、ブランドや価格、設備といった表面的な要素だけで購入判断されがちで、住んでから「暑い」「寒い」「結露」などの理由で後悔をされる方が後を絶ちません。特に“冬の寒さ”は、最近の新築住宅においても目に見えない隙間が多く(気密性の低さ)、保温性も低い(断熱効果の弱さ)ため、住まい手の健康面に影響し、社会問題にもなっております。

そこで、商品を売り込む場ではなく、後悔しない住まいづくりに向けより多くの比較検討の尺度をわかりやすく楽しく学んでいただける情報発信基地を目指し『住まいづくりサポート館』をオープンいたしました。

より多くの方に省エネ住宅について深く理解していただき、快適な住まいの提供だけでなく、地域の活性化に貢献していきます。

【「住まいづくりサポート館」の特徴】

「住まいづくりの総合相談窓口」と「リアルサイズ的生活体験型モデルハウス」の2つの役割を担う施設です。

■「住まいづくりの総合相談窓口」

定期的を開催するプチイベント(音楽演奏会、ヨガ教室など)で地域住民とのコミュニケーションを深められ、身近で気軽に立ち寄り、住まいに関することを相談できる場とします。

■「リアルサイズ的生活体験型モデルハウス(eco家(エコうち))」

建物の器性能(高性能断熱材、高性能断熱サッシ・玄関ドア、気密性能)の確保や間取りの工夫(夏の日射遮蔽や通風・冬の日射取得、生活動線)を最優先に考慮した上で、省エネ設備(熱交換換気システム、太陽熱温水器など)により低燃費で健康・快適性をさらに高められた『真の省エネ住宅』の実生活をイメージしながら体感いただけます。

【概要】

- ・名称 : 住まいづくりサポート館
- ・所在地 : 埼玉県川口市安行慈林682-4
- ・連絡先 : 048-284-5330
- ・URL : <http://www.funatsu-chisan.co.jp>
- ・営業時間: 10:00～18:00

【仕様】

- ・延床面積: 139.84m²
- ・構造工法: 木造2階建て、木造軸組工法(ピン金物工法)
- ・断熱仕様: フェノバボード(壁: 80mm、床: 90mm)、DRP140(屋根: 140mm)